

2020年7月29日  
ウォーターセル株式会社

アグリノート上でスマートな農薬散布や施肥の管理を実現！！  
**「アグリノート」とヤマハ発動機「YSAP」の連携サービス開始**

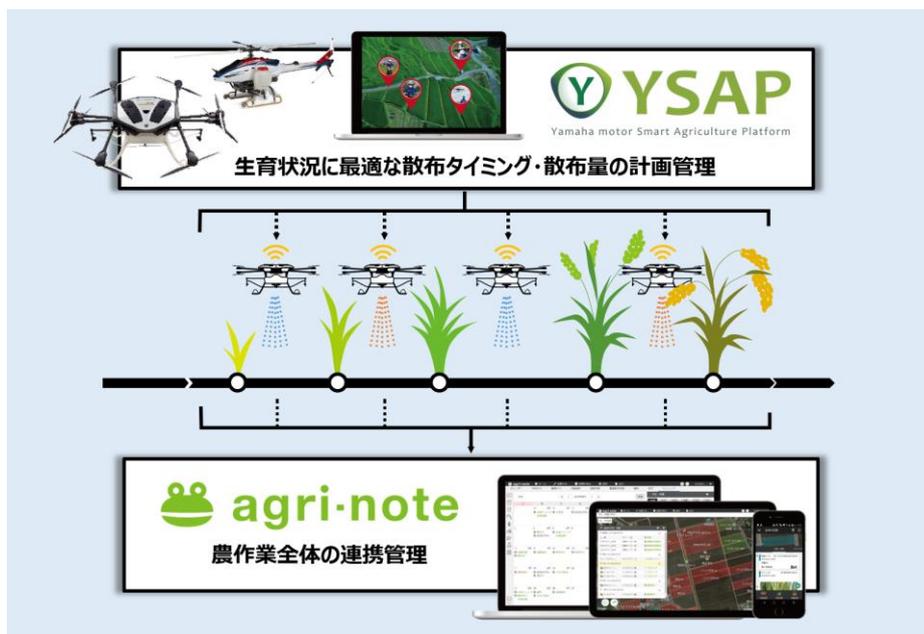
ウォーターセル株式会社（本社：新潟県新潟市、代表取締役：長井 啓友、以下「ウォーターセル」）とヤマハ発動機株式会社（本社：静岡県磐田市、代表取締役社長 日高 祥博、以下「ヤマハ発動機」）は、ウォーターセルが提供する農業 ICT ツール「アグリノート」においてヤマハ発動機が提供する Yamaha Motor Smart Agriculture Platform（以下「YSAP」）との連携オプションの提供を、2020年7月29日より開始しました。

**■ドローンの稼働情報を管理するシステムと連携。情報を一元管理**

ウォーターセルの提供する農業 ICT ツール「アグリノート」は、農場を航空写真マップで可視化し、農作業および圃場の管理やスタッフ間の情報共有をサポートする営農支援システムです。PC ブラウザのほか、専用のアプリを利用することで、スマートフォンやタブレットからも農作業記録や作物の生育記録の入力・閲覧ができます。

ヤマハ発動機の提案する「YSAP」は、防除・追肥作業計画の管理、作業履歴や作業中の機体の飛行位置情報などを、操作性に優れた画面で簡単に管理できます。このサービスは、ドローンや産業用無人ヘリコプターなどと併用することで、高効率・高精度な防除・追肥作業や散布作業のデータを管理し、散布作業の価値と効率を高めることを狙いとしています。

「アグリノート」と「YSAP」の連携サービスを利用することで、YSAP で管理されるドローン情報からアグリノート上に自動で作業記録が登録され、日々登録する営農記録と共にアグリノート上で照合することにより、作物の栽培経過のより正確・詳細な管理を実現します。



アグリノート×YSAP 連携概要

## ■アグリノート・YSAP 連携機能のリリース

下記「アグリノート」と「YSAP」連携機能を 2020 年 7 月 29 日にリリースします。生産者の農作業記録の負担、コスト・品質管理の負担を軽減し、儲かる農業経営を実践する生産者を強力にサポートします。

- 機体登録機能：YSAP 登録済みの所有機体を自動登録
- 現在地表示機能：オペレーション中のドローン現在地を表示
- 作業記録入力機能：ドローンの稼働情報に応じて自動で作業記録を入力
- 軌跡再生機能：ドローンの稼働情報に応じた飛行軌跡を再生

アグリノートは、今後も生産者の皆さまとともに、更なるサービスの拡充に努めてまいります。

## ■ウォーターセル株式会社 企業情報

会 社 名	ウォーターセル株式会社
所 在 地	新潟県新潟市中央区笹口 2-13-11 笹口 I・H ビル
代 表 者	代表取締役社長 長井 啓友
設 立	2011 年 7 月
事 業 内 容	農業情報プラットフォーム、農業経営管理ツール「アグリノート」の開発・運営

《本件に関するお問い合わせ先》

ウォーターセル株式会社 広報担当

T E L : 025-282-7368

M A I L : [release@agri-note.jp](mailto:release@agri-note.jp)

コーポレート : <https://water-cell.jp/>

アグリノート : <https://www.agri-note.jp/>